

6 ボーボー

北条投了 作

4人(ペア戦) 10歳以上 プレイ時間 20分

味方の発言は、君へのヒントだろうか？ それとも、敵へのブラフだろうか？ 世の中の50%の情報を握りしめ、ボーボーであるか否かを見極めろ！
このボーボーは、最もスパイシーなボーボーです。

セット内容

通常カード 35枚

特殊カード(黄) 16枚

ペア戦

このゲームは、2対2のペア戦です。テーブルに座った時、向側に位置する人は味方、左右に位置する人は敵方になります。

ゲームの準備

- 1) 通常カードをよく混ぜて、伏せて山にし、テーブルに置きます。
- 2) 特殊カードをよく混ぜて、伏せて山にし、テーブルに置きます。
- 3)じゃんけんなどで、スタートプレイヤーを決めます。(ゲームは時計回りで進めます。)
- 4) スタートプレイヤーと次のプレイヤーにのみ、通常カードの山から3枚ずつカードを配ります。カードは、手札になります。

ゲームの進行

- ・手番プレイヤーは、①手札からカードを1枚伏せて場に出し(この時手札に特殊カードがあれば特殊カードを伏せて出しても良い)、②通常カードの山札から1枚カードを引いて手札に加え

ます。③手札に加えたカードを確認し、④向側の味方プレイヤーに手札を全て渡します。

- ・手札を受け取った味方プレイヤーは、手札を確認し、場に伏せて置かれているカードの数字の合計が6以上か5以下かを判断します。6以上だと思えば「ボーボー」と叫びます。5以下だと思えば「まだまだ」と言います。
- ・「まだまだ」と言った場合、手札は味方プレイヤーが持ったまま、次のプレイヤーに手番が移ります。

ボーボーの処理

- ・味方プレイヤーが「ボーボー」と叫んだ場合、場に伏せて置かれているカードを表返し、カードの合計を計算します。
- ・カードの計算は、伏せて場に出された順に計算します。計算の途中、値がマイナスになった場合、マイナスにはならず、0として扱います。

<例1>

下記の場合、カードの合計は「6」です。

+1 +2 0 +2 +2 -2 +1

<例2>

下記の場合、カードの合計は「4」です。

+1 -2 0 -2 +1 +2 +1

<例3>

下記の場合、カードの合計は「7」です。

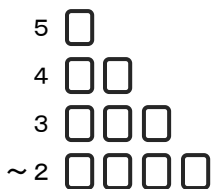
+1 +2 x2 +3 -4 0 +2

<例4>

下記の場合、カードの合計は「0」です。

+1 +2 x2 +3 -4 0 =0

- ・ カードの合計が6以上であった場合はボーボーです。敵方チームは特殊カードを1枚手札に加えます。
- ・ カードの合計が5以下であった場合はボーボーではありません。手番プレイヤーのチームは特殊カードを手札に加えます。
- ・ 手番プレイヤーのチームが手札に加える特殊カードの枚数は、6からカードの合計値を引いた数です（ただし例外として、値が1の場合は特殊カードを4枚手札に加えます）。



- ・ カードの合計の計算の後、計算したカードを場から取り除きます。手札はそのままです。次のプレイヤーに手番が移り、ゲームを続けます。

ゲームの終了

先に手札の枚数が9枚以上(ゲームスタート時からプラス6枚以上)になったチームが負けです。

補足

- ・ 山札がなくなったら、取り除かれたカードをよく混ぜ、山札にしてゲームを続けます。
- ・ ゲーム中は、(常識的な範囲で)どんな会話をしてもかまいません。むしろ、積極的に会話してください。

特殊カード

- 「=5」: 値が何であれ5になる。
- 「=0」: 値が何であれ0になる。
- 「×2」: 値を2倍する。
- 「+3」: 値にプラス3する。
- 「-4」: 値からマイナス4する(ただしマイナス値になった場合は0とする)。
- 「5-?」: 5からもとの値を引いた数になる。もとの値が5以上だった場合は0になる。

カードの構成

<通常カード>

- 「+2」 7枚
- 「+1」 12枚
- 「0」 10枚
- 「-2」 6枚

<特殊カード>

- 「=5」 4枚
- 「=0」 4枚
- 「×2」 2枚
- 「+3」 2枚
- 「-4」 2枚
- 「5-?」 2枚